新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対面の会議を避けWEB会議にて開催する。

**令和4年度第1回理事会議事録　令和4年8月1日（月）20：00～21：10　WEB開催**

当日参加　21名及び委任状26名による計47名の参加となり、全理事67名の過半数（34名）以上により理事会が成立した。

**1.新執行部役員等について（報告）**

平川栄一郎会長（昭和61年卒・1期生）から、新年度の執行部役員について報告があった。

**2..理事長並びに常任委員会委員長の選出について**

事前に新年度理事に行ったアンケートで推薦が一番多かった大西宏明先生が今年度も引き続き理事長に就任することが決定した。

次に、希望アンケートに基づいて、4つの常任委員会への理事配置案が事務局から提示され、承認された。各委員会の最年長の卒年の先生が委員長に就任いただくという通例に従って、監査委員会（西田智子先生）、選挙管理委員会（河井信行先生）、懲罰委員会（川上公宏先生）、定款委員会（植村信久先生）にお願いすることとなった。

**3.令和4年度研究助成金及び研究奨励金の審査・決定**

急遽欠席となった西内崇将学術局長に変わって、平川会長より選考過程についての説明があった。研究助成金2件、研究奨励金6件の申請があり、学外評価委員15名の採点を集計した審査結果が資料とされた。その結果、評価委員による最高点を獲得した研究助成金部門の坂本篤志先生（H16年卒）と研究奨励金部門の大浦杏子先生（H22年卒）が、執行部案のとおり決定した。

**4.学会助成金審査**

2023年開催予定の1件への助成が執行部案のとおり決定した。助成額は要項に則る。

　Digital Hypertension Conference

（2023年5月／高松）助成額10万円。

**5.学生の競争的資金審査**

以下の2件へ各2万円の助成が執行部案のとおり決定した。

1. 学生ACLS勉強会
2. 香川国際協力NGO　U-dawn

**6.医学部祭支援について**

学生係を通じて医学部祭実行委員会より、コロナ禍で開催を目指す医学部祭について支援の要望があったことが安田教育支援局長から説明があった。昨年と同様に、医学部祭寄附5万円に加えて、新型コロナウイルス支援事業費より医学部祭のコロナ対策への支援として30万円を追加し、計35万円を支援することが執行部より提案されたが、現段階では予算案が未定のため、明確な予算案が出るのを待って、支援額については執行部に一任することが決定した。

**7.その他**

1. 事務局体制検討部会の立ち上げについて
2. 国外留学助成金公募の再開時期について

コロナ感染症のため留学中止が続く情勢に合わせて、助成金申請公募も中止していたが、次第に留学再開の可能性も出てきているため、助成についても令和4年度第2回募集（9月末締切）から再開することとなった。HPで周知する。

1. 丸亀町総合クリニック整備計画への協力について

平川会長より、丸亀町の再開発計画と診療所モールの計画について讃樹會に協力要請の働きかけがあった旨の説明があった。医師募集の広告掲載での協力という方法もあるが、積極的な協力は控え、しばらく静観すべきであるという意見が多く、現状の説明にとどまった。